

## 第2章 策定の背景と位置づけ

### 2.1 南吹田地区の概要

#### (1) おおさか東線新駅周辺

もともと湿田地帯であったが、昭和に入り徐々に工場等の進出及び市街化が進んできました。昭和51年(1976年)には南吹田第1土地区画整理事業が完了し、都市基盤の整備が進められ、その後、市街化が進み今日に至っています。

地区の外延には吹田市役所、吹田市文化会館(メイシアター)、地区南側の神崎川沿いには大規模工場が立地し、大規模工場周辺には町工場が点在し、住宅と工場が混在した街となっています。

また、平成18年には新大阪駅(大阪市淀川区)と放出駅(大阪市城東区)を結ぶおおさか東線の建設が始まり、平成31年春の開業を目指して工事が進められています。

これらの地区では幅員の狭い道路や袋小路も見られ、高齢者、障がい者等に対する配慮が十分でない部分が多くあります。

#### (2) まちづくりの経緯

昭和51年(1976年)に南吹田第1土地区画整理事業が完了して以降、おおさか東線建設事業の遅れも含め、交通問題、少子高齢化、まちの安心安全面での課題など、地域を取り巻く状況は大きく変化しております。こうした状況に的確に対応し、将来を見据えた総合的、計画的なまちづくりを進めていくため、平成21年に「南吹田地域のまちづくり基本計画」が策定されました。

#### 【参考文献】

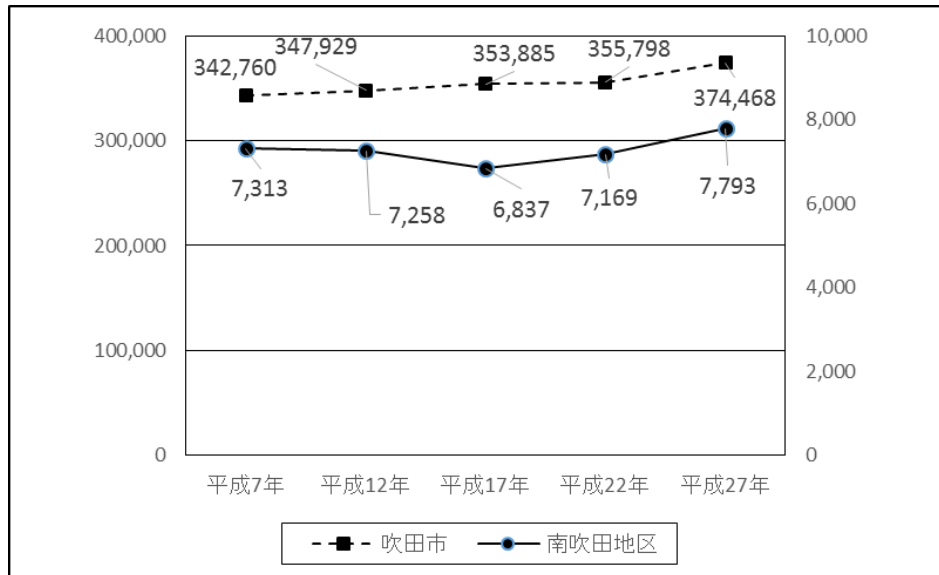
- 1) 吹田市：南吹田地域のまちづくり基本計画，2009。

## 2.2 地区の現況

### (1) 人口

#### ・人口の推移

地区内人口は平成27年（2015年）現在7,793人であり、平成7年（1995年）から平成27年（2015年）にかけて、吹田市全体では増加しており、南吹田地区でも6.5%増加しています。

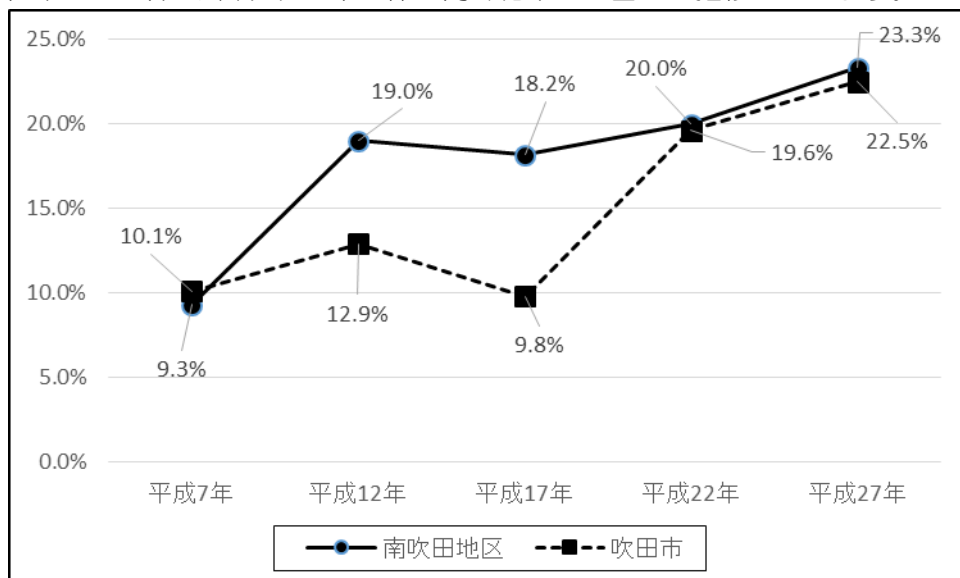


資料：国勢調査（平成7年（1995年）～平成27年（2015年））

図Ⅱ-3 南吹田地区の人口の推移

#### ・高齢化率の推移

地区内の高齢化率の推移を見ると、平成12年（2000年）以降、急激に高齢化率が増加し、平成27年（2015年）現在の高齢化率は約23.3%であり、吹田市全体では22.5%となっています。平成12年（2000年）以降、吹田市全体の高齢化率を上回って推移しています。



図Ⅱ-4 南吹田地区の高齢化率の増減

資料：国勢調査（平成7年（1995年）～平成27年（2015年））

(2) ようとちいき  
用途地域

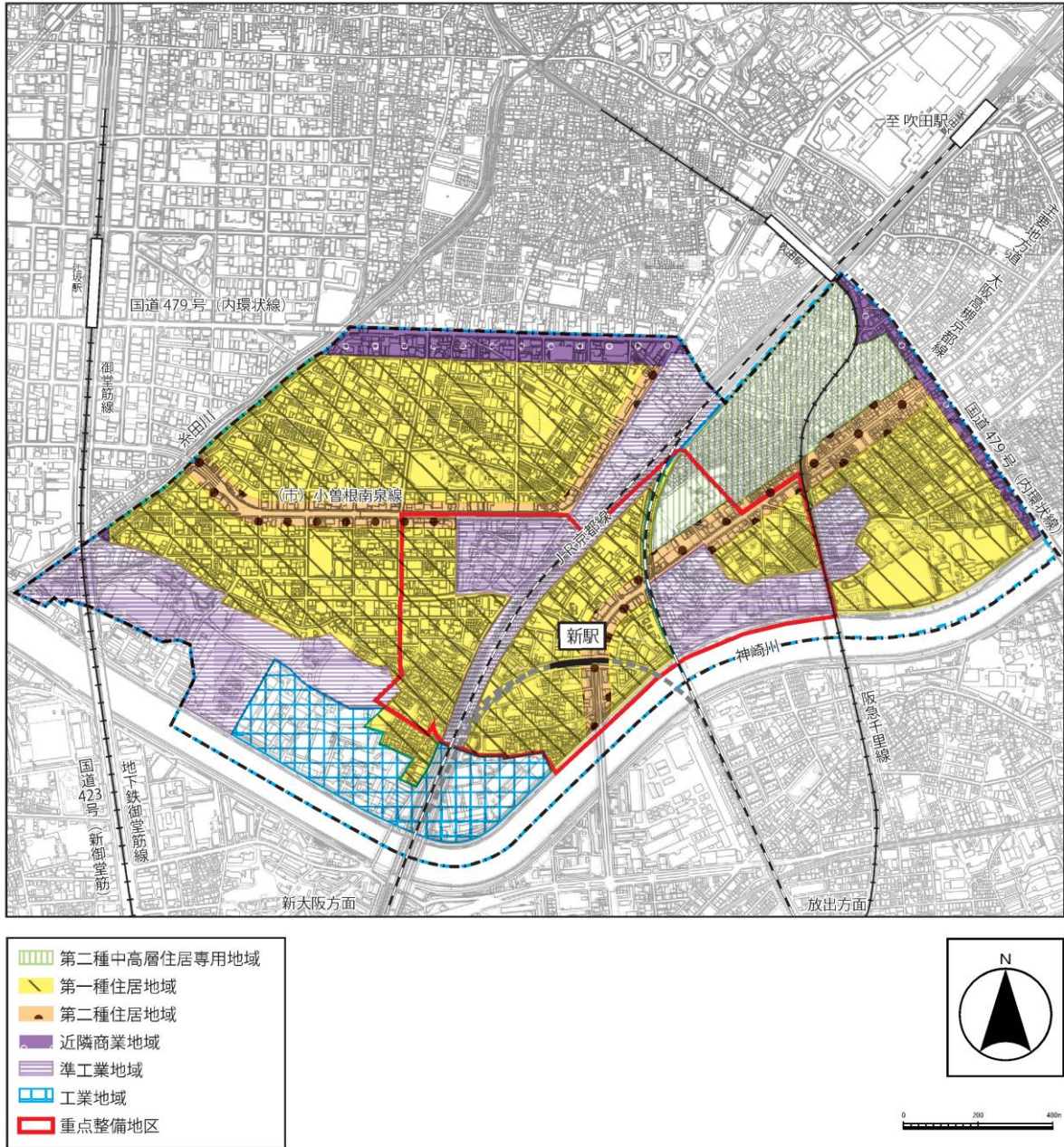


図 II-5 南吹田地区用途地域図

## 2.3 交通施設の現況

### (1) おおさか東線新駅

#### 1) ホーム

- 相対式2面2線（新大阪方面、放出・久宝寺方面）

#### 2) 改札口

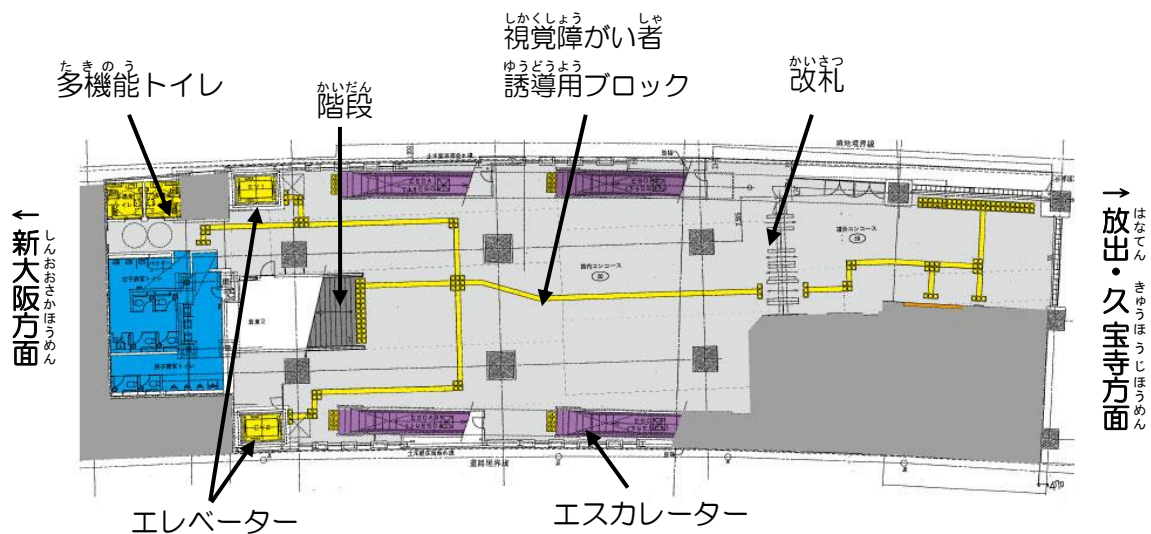
- 1階高さに位置します。（自動改札機は4台、車いす対応1通路。）

#### 3) 改札からホームへの連絡

- エレベーター及びエスカレーターが設置される予定です。

#### 4) トイレ

- 改札内に設置しています。多機能トイレの設置が予定されています。



図Ⅱ-6 新駅構内図

### (2) バス

南吹田地区では、路線バスが運行しています。

路線バスが新駅駅前広場に乗り入れる予定があります。

新駅駅前広場は路線バスの乗り入れ対応が可能な構造となっています。

## 2. 4 地区内の課題

南吹田地区のバリアフリーに関するワークショップで抽出された主な問題点は次のとおりです。

表Ⅱ-1 (1) 地区内の問題点

	問題点
重点整備地区に関する事	吹田南小学校まで重点整備地区のエリアを広げることが望ましい
	緑化重点地区との整合を図っていくことが望ましい
道路に関する事	十三高槻線、阪急千里線が交差するアンダーパスのところでスケボーをしている また、自転車のスピードが出て危険である
	十三高槻線と駅前広場の視覚障がい者誘導用ブロックをつなげてほしい
	十三高槻線グリーンベルトの草刈り（のびて見えない）等維持管理を考えて欲しい
	十三高槻線もバリアフリー化できていないところがあるので、その問題点を今後の整備に生かすべき
	十三高槻線の電気トランスボックスが並んでいて歩道が狭くなっている
	神崎川を渡る橋にガードレールがない、注意喚起がない、車いす相互通行が出来ない
	南吹田駅前線が整備されると大型車両の通行が増加すると思うので規制が必要である（重点地域に車が増える）
	大阪南吹田郵便局入口に傾斜がある
	バス停にも視覚障がい者誘導用ブロックが必要
	南吹田駅前線で既に完成している区間の歩道に視覚障がい者誘導用ブロックがない
	公共施設へアクセス道路の歩道確保（広さ、視覚障がい者誘導用ブロック）が必要である
	フラワーロード（穂波芳野線）の交差点に止まれの視覚障がい者誘導用ブロックがない
	大吹橋に近いJR線ガード下の道が狭く勾配がきつい
マウントアップの歩道は、歩道が波打っている	
公園のまわりの側溝はU字側溝がおおい（L型側溝にしてほしい）	

表Ⅱ-1 (2) 地区内の問題点

新駅 に関する事	新駅の施設を使いやすくする
	券売機をボタン式にしてほしい(点字対応)
	駅にホーム柵を設置しないと危険
	多目的トイレの複数設置
	駅構内の音声案内の充実(電車の上り下りでアナウンスを区別してほしい。上りは女性下りは男性など)
	幅広の改札が少ない
	券売機に切り込みがないと切符が買いづらい
	施設の中でエレベーターの場所が見つかりづらい
信号に に関する事	新駅西側の交差点に信号がほしい
	横断歩道の横断が可能な時間がわからない
	内環状線と十三高槻線の交差点に音響信号がほしい
	横断歩道の信号の音声信号設置
	歩行者用信号機に待ち時間や通行可能残り時間のカウントダウン表示が必要
	新公民館(南吹田公民館)に入る歩道に信号を設置して欲しい
駅前広場 に関する事	駅前広場に自転車は入ってほしくない
	駅前広場に音声案内対応の案内板を設置して欲しい
	バス、バス停の整備(バスベイ)
	駅前広場は無電柱が望ましい
	駅前広場に案内板(どの方向に何があるか点字でわかる広域地図)の設置

表Ⅱ-1 (3) 地区内の問題点

公園に 関する事	上新田公園の入口が急坂で昇り降りが大変
	下新田公園のバリアフリー化に対応した整備
	五反島公園へ車いすが入れない
その他の 意見	南金田町のあたりは道がでこぼこしている
	使われていない歩道橋の撤去
	吹六地区公民館の自転車駐車場が小さい
	南吹田体育館内部のバリアフリー化
	道幅の広い道路は広くて良いが、住宅街に入れば歩道がない



図Ⅱ-7 ワークショップ開催風景

## 2.5 施設配置状況

---

南吹田地区の施設配置状況は図Ⅱ-8のとおりです。



